

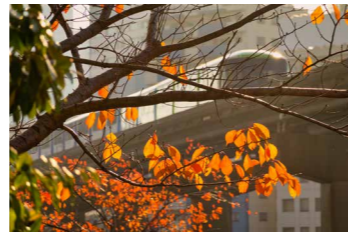
芝浦港南地区の人、暮らしを伝える作品をお送りください。応募方法は、作品にタイトルを添えて、住所・氏名・電話番号・作品の返却希望の有無・匿名またはペンネーム使用希望の有無を明記の上、べいあっぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプリントでもOKです。携帯写真でも大歓迎です。読者のあなたが「べいあっぷ」を盛り上げてください。



ponco2さんの作品
「雪化粧」



ビーチ区 LOVEさんの作品
「港南来雷」



ゆきえもんさんの作品
「“芝浦べい”での
秋のひとこま」



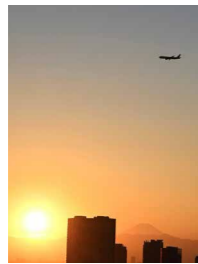
台場にじ子さんの作品
「2022年の夜明け」



泥谷隆史さんの作品
「運河めぐり - 出航、準備
完了!!」



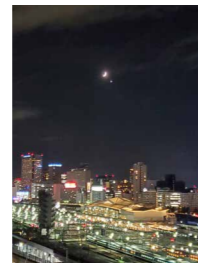
金光理玖さんの作品
「運河の中にも街がある」



ニコちゃんさんの作品
「Well come to Japan」



はなさんの作品
「紅もみじ」



國分秀徳さんの作品
「月と金星と
高輪ゲートウェイ」

芝浦人さんの作品
薔薇園の
春には
咲き誇る
桜

今回の締切は
4月15日(金)必着です。

写真のほかにも俳句や川柳、
イラストも募集しています!

※応募いただいた作品については港区の事業で
無償で使用させていただくことがあります。

問合せ・
作品の送付先

〒105-8516 ※郵便番号だけで届きます
港区芝浦港南地区総合支所 べいあっぷ編集部
TEL: 03-6400-0031 FAX: 03-5445-4590
E-Mail: sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp



べいあっぷ編集部では全員がボランティアで参加する区民編集委員と芝浦港南地区総合支所のスタッフが協働して、企画・編集しています。より良い誌面を作るため、地域の皆さまのご意見・ご要望をお待ちしております(送り先は下記へ)。

港区芝浦港南地区総合支所 べいあっぷ編集部
〒105-8516 港区芝浦1-16-1
TEL: 03-6400-0031 FAX: 03-5445-4590
E-Mail: sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp

※この情報誌にお寄せいただいた住所・氏名・電話番号等の個人情報は、作品の返送および事務連絡に利用します。また、取扱いについては港区個人情報保護条例に基づき、適正に管理します。

編集後記 昨年4月から始まった今年度の編集部では、新型コロナウイルスによる影響が続く世の中において、芝浦港南地区における生活が少しでも充実した時間となるように、編集部一同、努力してまいりました。

個人的には、取材や執筆を通して、新たな学びが多くありました。新たな年、令和4年(2022年)を迎え、多くの方が、今年こそ、穏やかに、健やかな年となることを願っていることかと思えます。編集部一同もその思いは同じです。

芝浦港南地区の住民として、これからも皆様のお役に立てるような誌面づくりを目指してまいります。

入江 恵

べいあっぷ編集部

石川 信幸 入江 恵 大橋 直 岡田 美紀子
金子 源 小林 紀雄 佐藤 淳子 須古 邦子
住江 真之 MESLER JONATHAN 横山 仁
和田 知香



本誌のバックナンバーは
港区ホームページで閲覧
することができます。



暮らしの疑問、まとめて
「みなとコール」で
お答えします。

午前8時～午後8時
FAX: 03-5777-8752

みなとコール
ゴヨウ(は)ナーミニナト(コールです)
03-5472-3710

本誌は環境に配慮して「のりとり」にしています。

発行番号 2021034-2435

べいあっぷ

第62号

令和4年(2022年)3月

人と人、町と町をつなぐ 一ふれあい情報誌



編集部が体験!
水上タクシー乗船レポート..... 2-3

新規事業特集(令和3年度の取組)..... 4-5

【連載】地域に根ざしたホットエリア[商店街]第3回..... 6

【連載】芝浦港南地区の公園シリーズ 第3回..... 7

【連載】べいあっぷ編集委員がおすすめる 地域のスポット 第19回..... 8

港区ベイエリア・パワーアッププロジェクトメンバー募集..... 9

総合支所だより..... 10

港区ベイエリアイベントカレンダー..... 11

読者ギャラリー..... 12

編集部が体験！水上タクシー乗船レポート

運河と東京ウォーターフロントを自由自在

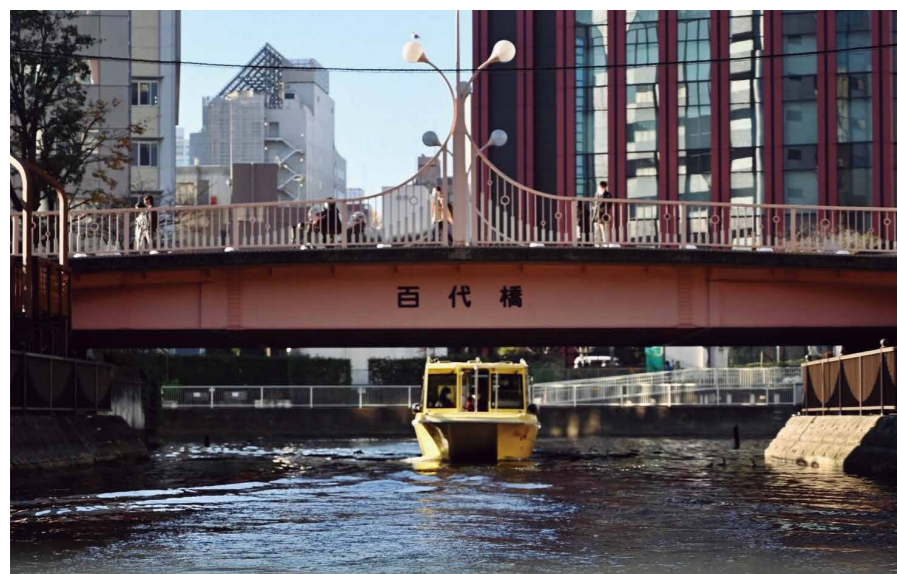
ウォーターフロントに位置する芝浦港南地区にお住まいのみなさんにぜひご紹介したいという『べいあっぷ』編集部意向を受けて、今回、水上タクシーを運航している東京ウォータータクシーが体験ツアーを企画してくれました。その魅力をたっぷりお伝えします。

東京ウォータータクシー

港区芝浦2-1-11 ☎03-6673-2528

営業時間：11:00～19:00 定休日：月曜（祝日の場合、翌火曜）

<https://water-taxi.tokyo/>



JR田町駅前から運河の橋の下をくぐっていきます

水上タクシーの歴史

ニューヨーク、シドニー、ベネチア、オランダ、フロリダなど世界の水辺都市です。すでに水上タクシーが大活躍しています。

陸の交通網が普及する前の東京は、船は人々の生活に溶け込み、食文化や芸術は水辺から発展しました。日本では、平成27年（2015年）に港区・芝浦に初めて水上タクシー専業会社となる「東京ウォータータクシー」が誕生しました。

阪神淡路大震災を機に、東京水辺には約130か所の防災用船着き場が整備されました。私たちが住む港区芝浦港南地区にも運河沿いに防災船着き場が多くあります。その防災船着き場から運河や川や海の水路を使って、渋滞や混雑なくパーソナルに都心を移動できたり、水辺の賑わいスポットを結ぶ新しい乗り物が「水上タクシー」です。

水上タクシーの概要

キャッチフレーズは「TOKYO RIDE」。発着場所もコースも自由自在、観光や日常の足、移動の足として、また、災害時の輸送手段の出動からアクティビティまで幅広い利用が可能です。

全長約7mのコンパクトな船体は、狭い運河や河川を安全に航行するために設計されたオリジナルデザイン。旅客定員最大8名。エアコン、トイレ、コンセント完備で、自室さながらに快適に過ごせる小型船で、乗降場所も都心の水辺に全40か所程度になりました。



水上タクシーの魅力を教えてくれた井上さん



べいあっぷ編集部で体験してきました



レモンイエローが特徴的な水上タクシーです

運航メニューも豊富で、田町～お台場を15分で移動できる乗り合い定期便、サンセットツアー、ナイトビューツアー、ゆりかもめ観察ツアーなど、利用者の要望でアレンジしたり、短時間で東京ベイゾーンの絶景を楽しめるおすすめツアーがあります。

起きてほしくないことですが、災害時には緊急物資の輸送手段やドクターポートなどのインフラとして港区と災害時の協力協定を締結し、防災船着場を活用し、訓練ではなく、普段使いが定着してこそ「いざ」に有効であるとして日々運航しています。

体験レポート

晴れた朝、天気を確認して、うきうきした12月のとある日。以前から見かけて気になっていた水上タクシーのわくわく体験乗船の日です。

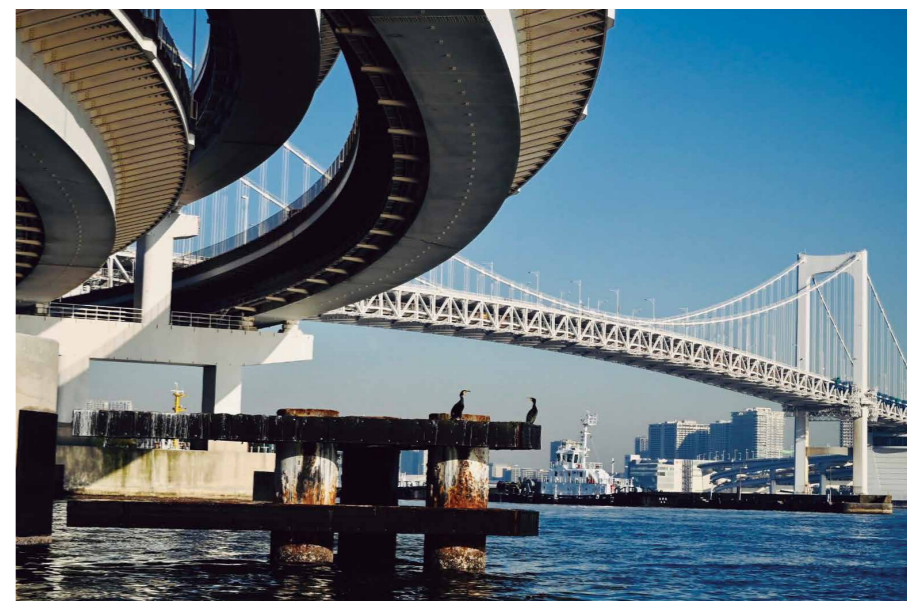
今回のルートは見どころ満載の1時間15分のおすすめコース。集合した編集部員は、田町駅東口の新芝橋からいざ乗船。水上タクシーは低い橋の下もすいすいと静かに進んでいきます。

いつも歩いている見慣れた景色も運河から見ると違って見えるから不思議。運河沿いの遊歩道を歩く人も笑顔で手を振ってくれました。

しばらく進むと、芝浦港南地区のランドマークの1つ、レインボーブリッジを真上に見ながら潜り抜けていきます。海上から見上げるレインボーブリッジは迫力満点。世界中から入航する巨大なコンテナ船やプロフェッショナルが働く現場を見学でき、陸とは違う感覚を味わえます。

ゆりかもめが飛び交う中、ゆっくりと台場エリアへ進んでいきます。ゆりかもめは渡り鳥で、毎年11月になると、なんと3,000km離れたロシアのカムチャッカ半島からこの港区の水辺へと飛んでくるそうです。

東京ウォータータクシーは、渡り鳥、絶滅危惧種などの鳥類研究機関の「山階鳥類研究所」研究員と提携して、足環の付いたゆりかもめの研究に協力しているそうです。毎年、同じ鳥が日の出や芝浦周辺に戻って来ているそうですよ。その後、第六台場、第三台場を



いよいよレインボーブリッジを通過します

通過していきます。目の前で水上にある約200年前の台場が見られるのも魅力です！

汽笛を鳴らして浜離宮恩賜庭園の水門をくぐり、見上げると東京タワーが！絶景です。

水辺のある我が街、芝浦港南地区。今回はそのウォーターフロントを思う存分満喫し、また1つ、このエリアの魅力を感じられた素晴らしい体験でした。

サンセットやライトアップした夜景が見られる時間にもプライベートでぜひ利用してみたいです。なんと船上でバーベキューも楽しめるとのことなので、プランに迷いそうですね。読者の皆様も機会があれば、ぜひこの素敵体験をしてみませんか？



ゆりかもめが集まってきました

台場エリアを進んでいきます



読者の皆さんの鳥スナップ



芝浦さんの作品
「カモメ写真」



盛 満利さんの作品
「芝浦アイランドの野鳥と波紋」



毎日寝ぐせさんの作品
「東京湾を飛ぶゆりかもめ」

「水辺のまちサーキュラー-LAB.」 を行っています！

令和3年度から、芝浦港南地区総合支所では新事業「水辺のまちサーキュラー-LAB.」がスタートしました。芝浦港南地区の運河の水質や環境改善に向けた気運を醸成するために、サーキュラー・エコノミー（※）の視点を活用した取組を実施し、環境に配慮した暮らし方を地域の皆さまと一緒に考えています。また、水辺空間をより多くの人に身近に感じてもらうために、芝浦港南地区の住民、企業、大学などと連携を進めています。

※これまで廃棄されていた製品や原材料（食やものなど）を新たな資源と捉え、廃棄物を出すことなく、資源を循環させる経済の仕組み

こんな取組があります

今回は12月に実施した「水辺のまちサーキュラー-LAB.」サーキュラーツアーの様子をご紹介します。まちではどんなモノが廃棄物として出ているのか現状を知ってもらい、暮らしや地域の中でどのような循環を作ることができるのか、参加者の皆さまと一緒に学びました。

紙と植物編

(協力企業：プリネット株式会社)

印刷会社のバックヤードを見学し、廃棄される紙と身近にある植物を使ってポストカード作りを体験しました。



印刷の工程を見学させていただきました。印刷物を仕上げる際に、紙の端が捨てられているそうです。今回はこの紙端をいただき、材料にします。



いただいた廃紙をちぎって、新しい紙に再生します。ちぎった廃紙に水とのりを混ぜて、好きな形に型取ります。のりにはもち米を使っています。



仕上げには、近隣で採取した植物を使います。アイロンで水分を飛ばして、個性豊かなポストカードの完成です。

フード編

(協力店舗：諸国地酒銘酒処 芝の浦、パティスリーポール・サンセル、レストランテ ラ・チャウ、タリーズコーヒー芝浦海岸通り店)

近隣の飲食店のバックヤードを見学し、廃油等を使って石鹸作りを体験しました。



毎日どんなものを作って、どんなものが捨てられているのか、飲食店の方に話を聞きました。飲食店から出た廃油とコーヒーかすをいただきました。



石鹸のもとに廃油とコーヒーかすを混ぜ合わせます。



今回はドーナツ型の石鹸を作成しました。石鹸を使用されたご家庭からは、「シューズ等の落としにくい汚れに効果的だった」という、ご報告をいただきました。



最新の情報はこちらから



このほかにも「水辺のまちサーキュラー-LAB.」ではサーキュラーに関する取組を地域の皆さまとともに実施しています。今後も様々な取組を実施しますので、興味のある方はぜひご参加ください。

学びのまちプロジェクト

芝浦港南地区の地域事業として、若年層を中心とした地域を担う人材育成を支援するプロジェクトを令和3年度から実施しています。企業や大学などと連携し、地域活動に取り組む楽しさ等を体験する学びの場を提供します。

「SKDs」
って
何の略？

S 芝浦 K 海岸2・3丁目・港南 D 台場 S サステイナブル

地元に着したプロジェクトです！

小学生向け

総合学習事業「まちをみるめ」

対象：芝浦小学校4年生

6月に自分以外の他者の「みるめ（視点）」になって学校を観察する授業を行いました。また夏休みの宿題では地域のステキなところや弱点などを探し、その発見を元に「まちで行っている工夫」をまとめたバリアフリー教材を作成しました。



※企画運営協力：野村不動産㈱、芝浦一丁目地区まちづくり協議会

中学生向け

運河学習

対象：港南中学校2年生

東京海洋大学と連携し、授業を行いました。授業では、運河の現状・課題について学ぶとともに、水の浄化能力がある有機酸鉄団子を作成しました。その後、芝浦アイランドの「カニ護岸」（カニが生息できるように囲われた護岸）で水質を測定し、作成した有機酸鉄団子を潮溜まりに投入。2か月後、再度水質を測定し、浄化効果を検証しました。



高校生向け

SDGsアクションブックの作成

対象：東京工業大学附属科学技術高等学校1・2年生希望者

高校生24名が参加したワークショップでは自身が興味のあるSDGsの目標と理由を発表しました。またSDGsに取り組む芝浦港南地区の企業や団体に取材を行い、高校生自ら記事にまとめました。アクションブックは3年間かけて作成しますが、今年度は1年目です。



3/24（木）午後オンラインで成果発表会を開催します。詳細・申込みはこちら



※企画運営協力：野村不動産㈱、芝浦一丁目地区まちづくり協議会

大学生向け

地域の課題分析・事業提案

対象：芝浦工業大学3年生15名程度

芝浦港南地区総合支所の協働推進課の職員になったつもりで、地域課題解決のための分析やアイデアを出し、全7回の授業の最終回には、協働推進課長に事業提案のプレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションの最優秀賞として、『ありがとうプロジェクト』という、「ありがとう」の気持ちを田町駅の階段アートを通して発信し、区民の地域活動参加意識の向上や、階段利用者数の増加につながる発表が選ばれました。



※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、大人向け講座は中止となりました。

芝浦一丁目商店会

[連載・第3回]

芝浦一丁目商店会は、田町駅東口から徒歩10分程度、みなとパーク芝浦や愛育病院などが近くにある商店会です。商店や飲食店、ホテルなど約15の店舗が加盟しています。会長の吉藤（よしふじ）正彦さんからは、芝浦一丁目商店会のシンボリック的存在である東京ポートボウルをご紹介いただきました。

～芝浦一丁目商店会会長から～

はじめまして、芝浦一丁目商店会会長の吉藤です。

芝浦一丁目は古い街で、町会は大正13年(1924年)からあります。かつては花柳界の栄えたところでしたが、時代の変化とともに衰退し、地元の業者や若者も減って少し寂しいところになっていました。

しかし、芝浦一丁目には最近大きなマンシ

ョンが建ち、若い世代の人口が増加しています。田町駅の方には芝浦公園が整備され、みなとパーク芝浦もできました。昔の花柳界のなごりである、伝統文化交流館もオープンして、だんだんと町に人流やにぎわいが生まれてきています。例年初夏に開催している「芝浦一丁目こども祭り」は、コロナで開催ができておりませんでした。昨年11月に開催

でき、保護者も含めて2,000人ほどが来場し、大盛況となりました。

商店会は平成21年(2009年)にスタートしました。まだ規模は小さいですが、町の盛り上がりとともにお店も増えてくると期待しています。芝浦一丁目はこれから新しくなっていく、未来のある街だと言えるでしょう。

芝浦一丁目商店会
港区芝浦1丁目
<http://shibaura1.org/category/syoutenkai/>



写真左) 吉藤正彦会長
写真右) 吉藤商店は最近新しくなった豊屋さんです



加盟店紹介 東京ポートボウル

約50年の歴史を持つ東京ポートボウル。日本のみならず、海外にも知られたボウリング場です。

お話を伺った代表取締役社長の東海林さん、代表取締役CEOの岩本さんから、「東京ポートボウル」の名前と歴史を守りたいという強い思い、そしてボウリングをもっと盛り上げたいという熱い気持ちをひしひしと感じました。

大会が多数行われていると聞くと、プロバ

かりで敷居が高いのでは……とと思ってしまいますが、お客さんの年代層はとて広いそうです。ボウリングは子どもから高齢者まで多くの人が楽しめるスポーツです。場内はとて広く、新型コロナウイルス感染症感染防止対策にもとて力を入れているのが分かりました。

ステイホームで運動不足になっている皆さん、東京ポートボウルで体を動かしてみませんか？



レトロな外観も魅力的

リニューアルされたばかりのカフェレストランで話を伺いました。お食事だけの利用もOKだそうです



東京ポートボウルの岩本さん(左)と東海林さん(右)
場内は広くて風通しも良好!

港区芝浦1-13-10 TEL: 03-3451-9211 <http://www.tokyoportbowl.com/>



東京ポートボウルホームページ



YouTubeのレッツゴーボウリングチャンネル、毎週金曜日更新です!

遊具や遊び場、施設など、個性あふれる
連載

芝浦港南地区の公園シリーズ

[第3回] お台場海浜公園

「芝浦港南地区の公園シリーズ」第3回目は、お台場海浜公園です。お台場海浜公園は台場公園に隣接し、水域を含めると約51万㎡ある広大な公園です。商業施設にも隣接し、砂浜や自由の女神像もあり、お台場のシンボルとなっています。



お台場海浜公園から芝浦港南地区を一望



砲台跡が残っている台場公園

お台場海浜公園は、夜景スポットとしても魅力があります。

夜になるとレインボブリッジ、自由の女神像、公園から見える東京タワーなどがライトアップされ、とても綺麗です。

屋形船や海上バス等の動きがあるので飽きずに景色を楽しめます。

お台場海浜公園は台場公園につながる広大な砂浜や磯浜がある公園で、砂浜には神津島の砂が使われています。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のトライアスロンとマラソンスイミングの会場となりました。イベントも多数開催され、賑わいあふれる公園です。

遊泳禁止ですが、砂遊びやウィンドサーフィン・SUP(サップ)などが楽しめ、用具レンタルや初心者教室も開催されています。

ビーチスポーツエリアではビーチバレー・サッカー、磯浜エリアでは磯遊びや釣りもでき、マハゼ等が釣れるそうです。

公園内には、フランスのパリ市が複製を公認した「自由の女神像」が公園のシンボルとしてそびえ立っています。



自由の女神像 パリ市公認の複製像



彩りあふれる台場の夜景

公園のおすすめイベント



お台場プラーージュの様子(過去の写真)

お台場海浜公園では様々なイベントが開催されます。

例えば、芝浦港南地区の各地域対抗ポートレースの「水辺フェスタ」、お台場海苔づくり事業、期間限定ですがお台場で海水浴ができるイベントである「お台場プラーージュ」などを楽しめます。「泳げる海、お台場」が実現すると、大きな魅力になりますね。



SPOT 29 芝浦地区

英字新聞の碑

『英字新聞の碑』は、田町駅芝浦口から徒歩10分ほどの、百代橋横の田町トーセイビルの敷地内にあります。

この付近は、タワーマンションやオフィスビルが林立しており、住民や周辺に勤務している方も多くいらっしゃいますが、英字新聞の碑の前を通り過ぎて気付かない方も多いと思います。それほどひっそりと建てられています。

今から100年以上前の明治30年（1897年）に設立されたジャパンタイムズがあった場所に、『英字新聞の碑』が建てられました。

ジャパンタイムズは、現在、千代田区に移転していますが、以前までは芝浦で本社ビルとして、日本の情報を国内外に向けて発信していました。

日本のどんな情報が英語で発信されているのか興味のある方や、英語が得意な方、英語を勉強したい方は、英字新聞に一度触れてみてはいかがでしょうか。



英字新聞の碑
Monument to English Newspapers

The Monument to English Newspapers is located on the grounds of the Tamachi Tosei Building next to the Momoyo Bridge, which is about a 10-minute walk from the Shibaura exit of Tamachi Station.

Although there are numerous tower condominiums and office buildings, and many residents and workers in the area, most people probably wouldn't notice the Monument even after passing it by. It stands with a quiet presence.

The Monument to English Newspapers was erected at the site where the Japan Times was established more than 100 years ago in the 30th year of the Meiji Period (1897).

The Japan Times relocated to Chiyoda City, but it used to be headquartered in Shibaura, where it disseminated information about Japan both domestically and internationally.

If you are someone interested in knowing what kind of information about Japan is shared in English, or if you are able to speak English, or would like to study English, why not take a look at English newspapers?



ジャパンタイムズ旧本社ビル（現田町トーセイビル）の敷地内に英字新聞の碑があります
The Monument to English Newspapers is on the grounds of the former Japan Times headquarter building (currently the Tamachi Tosei Building)



港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト メンバー募集




芝浦港南地区総合支所は、地域の魅力アップのための活動、地区情報誌の発行など、地域の皆さんと区がともに考え、行動する組織「港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト」を設置しています。令和4年度のメンバーを募集します。一緒に活動してみませんか。

港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト

<p>① 水辺のまち歩きプロデュース分科会</p> <p>「まち」への愛着と理解を深めることを目的として、地域資源を活用したまち歩き等のイベントの企画・運営を行います。</p>  <p>●募集人数：20人程度 ●活動頻度：平日夜間に、月1回程度（土・日曜等にイベントを実施） ※令和3年度の平日の活動日は、毎月第2木曜</p>	<p>② みどりでつなぐプロジェクト分科会</p> <p>地域特性に応じた緑化推進や、地域の皆さんにみどりへの関心を持っていただくためのイベントの企画・運営を行います。</p>  <p>●募集人数：20人程度 ●活動頻度：平日夜間に、月1回程度（土・日曜等にイベントを実施） ※令和3年度の平日の活動日は、毎月第3水曜</p>	<p>③ べいあつぷ編集部</p> <p>芝浦港南地区情報誌「べいあつぷ」の発行に向けて、イベント等の様々な地区情報取材し、誌面内容の企画・編集を行います。 ※令和4年度からは、年4回から年3回の発行に変更となります。</p>  <p>●募集人数：15人程度 ●活動頻度：平日夜間に、月1回程度（各号の編集スケジュールによる） ※取材・撮影は、平日昼間頃実施</p>	<p>④ 地区版計画検討分科会</p> <p>芝浦港南地区版計画書の見直しに向けて、ワークショップ方式で意見を交換し、提言をまとめます。</p>  <p>●募集人数：20人程度 ●活動頻度：平日夜間に、月1回程度</p>
---	---	---	--

- 対象：芝浦港南地区（芝浦、海岸二・三丁目、港南、台場）在住・在勤・在学者、または芝浦港南地区のために活動したい人
- 活動期間：令和4年4月から令和5年3月まで
- 申込方法：住所、氏名、年代、勤務先（学校名）、電話番号、メールアドレス、希望する分科会を明記の上、郵送またはFAXで申込先へ。港区ホームページの応募フォームからも申込みができます。
- 申込期限：令和4年3月18日（金）
- その他：
 - ・交通費、報酬の支払はありません。
 - ・会議の際、保育を希望する人はご相談ください。
 - ・応募者多数の場合は、初めての人を優先し、年齢等のバランスを考慮して抽選します。
 - ・各企画組織の進行および資料は日本語になります。
 - ・新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては、分科会を延期もしくは中止する場合があります。
 - ・令和4年4月中旬の18:30から「港区ベイエリア・パワーアッププロジェクト 総会」を行う予定です。
- 申込先：芝浦港南地区総合支所協働推進課地区政策担当 〒105-8516 港区芝浦1-16-1 TEL：03-6400-0013 FAX：03-5445-4590

令和3年度分科会メンバーからのコメント

<p>水辺のまち歩きプロデュース分科会</p> <p>水辺のまち「芝浦港南地区」の魅力や、まち歩きを通じて一緒に再発見、発信してみませんか。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて、まち歩きイベント「わくわく新発見！歴史めぐりと水上タクシー」を開催し、参加した皆さんとまちの魅力を発見し、楽しみました。</p> 	<p>みどりでつなぐプロジェクト分科会</p> <p>芝浦港南地区は森こそありませんが、街路樹や公開空地に大きな樹木も見られ、潮風が強い中での生育の方法、特徴や歴史などをグリーンツアーとして探訪しています。地域の新たなみどりのスポットを一緒に探しませんか。</p> 	<p>べいあつぷ編集部</p> <p>新しい仲間を作りませんか？べいあつぷ編集部は同じ街に住む幅広い年齢層の編集委員の集まりです。現在は20代から80代までの幅広い年代の男女メンバーで構成されています。定期的にメンバーが集まり、意見の交換をしながら年代を横断した人間関係を作り上げています。この街に古くから住んでいる人、新しく住民になった人、新しい友人関係を広げたい人、大いに歓迎します！</p> 
---	---	---

※令和3年度は、地区版計画検討分科会の活動はありませんでした。

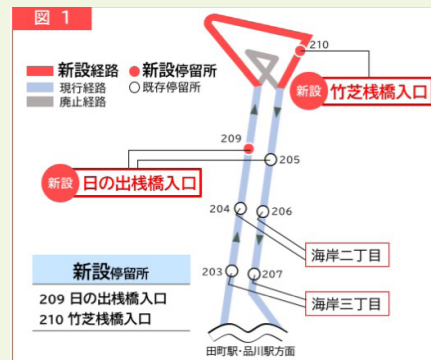
「ちいばす」の経路変更およびダイヤ改正のお知らせ

「ちいばす」の一部ルートについて、経路変更とダイヤ改正を行います。開始日は4月1日(金)を予定しています。

芝浦港南ルート

経路変更

図1のとおり経路を変更し、停留所を新設します。

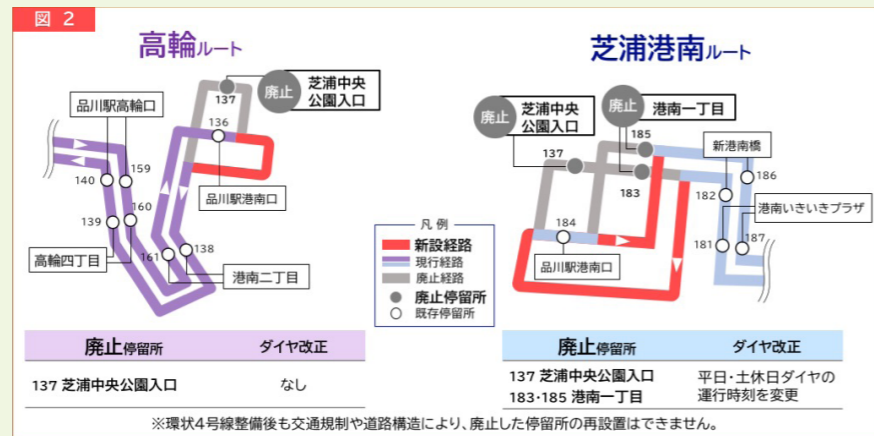


ダイヤ改正

経路変更に伴い全体の運行時刻を見直します。また、利用実態に合わせて、平日ダイヤの始発を繰り上げるほか、朝・夜間の運行区間と運行時刻を変更します。

環状第4号線(港南区間)工事に伴う変更(高輪ルート・芝浦港南ルート)

工事で、バスが運行できなくなるため、図2のとおり高輪ルートと芝浦港南ルートを経路変更し、一部の停留所を廃止します。



詳細および他ルートの変更内容は、運行事業者の(株)フジエクスプレスのホームページまたは港区ホームページをご覧ください。

問合せ

ちいばすお客様窓口 (株)フジエクスプレス
TEL: 03-3455-2213
港区街づくり支援部地域交通課地域交通係 TEL: 03-3578-2279



(株)フジエクスプレス
ホームページ



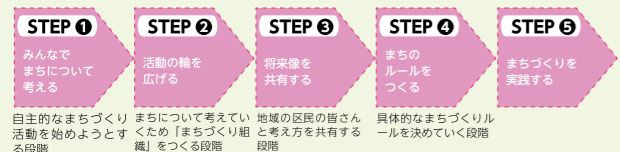
港区ホームページ

港区まちづくり条例を活用したまちづくりの仕組みのご紹介

港区では、地域の課題は地域で解決し、地域の発意と合意に基づくまちづくりを推進するため、地域主体のまちづくり活動を支援しています。

興味のある方は、各地区総合支所まちづくり課まちづくり係までお問い合わせください。

まちづくり制度の手順



問合せ

芝浦港南地区総合支所 まちづくり課
まちづくり係
TEL: 03-6400-0017



ハトにエサを与えないで！！

ハトはペットではありません。エサやりはハトにも人にも迷惑になります。

エサをあげると・・・

- 繁殖回数が増えて個体数が増加します。
- 人を恐れなくなります。
- 植物等の自然な食べ物を探さなくなり、自力で生きられなくなります。
- 人に被害を与えて嫌われます。

ハトによる被害

- 公園や道路がフンや羽毛で汚れ、遊んだり、くつろぐことができなくなります。
- 鳴き声が騒音被害につながります。
- 数が増えることにより、生態系への影響が懸念されます。
- 羽毛がぜんそくなどのアレルギーの原因になるなど、人にうつる病気を持っていることがあります。



皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ

芝浦港南地区総合支所
協働推進課 協働推進係
TEL: 03-6400-0031

※新型コロナウイルス感染症の影響により、日時や内容が変更になることがありますので、必ず各施設の最新情報を確認してください。

乳幼児から楽しめるイベント！

港南幼稚園 TEL: 03-3471-7347

かもめっこデー(未就園児の会)

日時: 令和4年度4月以降の予定はホームページでご確認ください。



かもめっこデーの他に、月曜～金曜 11:30～12:30に地域の乳幼児親子対象の園庭開放を行っています。詳しくは、港南幼稚園のホームページをご覧ください。

年配の方にオススメ！

芝浦港南地区高齢者相談センター TEL: 03-3450-5905

台場地域出張相談会&台場 de オレンジカフェ

日時: 3/22(火) 10:00～11:00
台場区民センター1階 第1・2集会室



かいごカフェ&港南 de オレンジカフェ

日時: 4/8(金)・6/10(金)
14:00～15:00
港南区民協働スペース(さんぼーと港南)

かいごカフェ

日時: 3/11(金)・5/13(金) 14:00～15:00
港南区民協働スペース(さんぼーと港南)

台場区民センター TEL: 03-5500-2355

お台場ふれあいフリーマーケット

日時: 5/3(火・祝)
11:00～15:00
台場コミュニティぶらざ3階(屋外)



台場恒例、春のフリーマーケットを開催します！ ※悪天候時等中止。

都税のお知らせ

自動車の移転手続・廃車手続はお済みですか？

自動車税種別割は、毎年4月1日現在、自動車検査証(車検証)に記載されている所有者(割賦販売の場合は使用者)の方に課税されます。自動車を譲渡したときは移転登録、廃車したときは抹消登録の手続が必要です。管轄の運輸支局又は自動車検査登録事務所で手続をお済ませください。
*令和4年3月31日(木)までに手続をお済ませください。

▶問合せ 東京都自動車税コールセンター
TEL: 03-3525-4066

令和4年度定期課税分 自動車税種別割の障害者減免申請の受付を行っています

現在、新たに身体障害者手帳等の交付を受けた方、減免申請がお済みでない方を対象に、令和4年度分の自動車税種別割の減免申請の受付を行っています。減免対象: 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方で、一定の要件を満たす場合
申請期限: 令和4年5月31日(火)
*減免額には上限が設定されています。

▶問合せ 東京都自動車税コールセンター
TEL: 03-3525-4066

引越をしたときは、自動車の変更登録の手続が必要です

引越をしたときは、管轄の運輸支局又は自動車検査登録事務所自動車の変更登録の手続が必要です。手続が遅れますと、自動車税種別割の納税通知書が届かないなどのトラブルの原因となります。やむを得ず手続が遅れる場合は、電子申請や電話等により、納税通知書の新しい送付先住所をお知らせください。

▶問合せ 東京都自動車税コールセンター
TEL: 03-3525-4066

固定資産税・都市計画税 納税通知書(土地・家屋)の送付先変更手続はお済みですか？(23区内)

住民票の変更手続をされても、不動産登記簿上の所有者の住所を変更する登記手続をされない場合、23区内の固定資産税・都市計画税(土地・家屋)の納税通知書の送付先は変更されません。登記手続がお済みでない場合は、「固定資産税・都市計画税 納税通知書送付先変更届」を土地・家屋が所在する区にある都税事務所にご提出いただくか、「東京共同電子申請・届出サービスホームページ」からお手続きください。
*この手続により、納税通知書の名義人の氏名及び不動産登記簿上の所有者住所・氏名を変更することはできません。

▶問合せ 港区にある物件について 港都税事務所
TEL: 03-5549-3800(代表)